

2024年度 一般社団法人鳥取県社会福祉士会

社会福祉士 基礎研修Ⅰ

集合研修・一部オンライン活用

来たれ！ 新入会会員・未受講会員

社会福祉士実践の基礎を学ぼう！

■基礎研修とは・・・

社会福祉士として必要な基礎知識を3年～6年かけて行なっていく入り口の研修です。その後の専門研修の受講や成年後見人材育成研修、認定社会福祉士資格を取得するためには、欠かせない研修です。

1年目の基礎研修Ⅰでは、自己学習・レポート・集合研修を通じて、社会福祉士としての自覚を促すとともに実践の基礎となる価値・知識・技術について理解を深めます。

■受講対象者

全ての社会福祉士（会員・非会員を問いません）

※ただし、日本社会福祉士会への入会手続き中の場合は会員扱いとします。

■受講定員：30名

■受講料

社会福祉士会 会員：10,000円 非会員：20,000円

2023年度までの受講者で未修了科目がある者：1科目につき1,000円

※基礎研修テキスト上巻2,277円、同下巻2,277円、基礎研修Ⅰワークブック385円 合計4,939円（別途送料）。各自で購入してください。テキスト購入申込方法は受講決定通知にてご案内します。

■申込方法・受講決定・受講料のお支払い 申込〆切 6月23日（日）

①鳥取県社会福祉士会ホームページ <http://www.csw-tottori.jp/>「研修受講申し込みフォーム」よりお申し込みください。受講決定通知及び事前課題等は6月26日以降に順次、郵送及びメールにてお知らせいたします。送付先住所を備考欄にご記入いただくとともに、受信可能な連絡先メールアドレスを入力ください。

※研修資料送信のため～@docomo.ne.jp、@au.com、@softbank.ne.jpなどキャリアメールは不可とします。

②受講申込内容を確認の上、受講決定通知を送付します。※先着順にて受講を決定します。

e-ラーニングの視聴方法、事前課題提出方法等は、受講決定通知でお知らせします。

③受講料は受講決定通知に記載の方法でお支払いください。

【申込・問合せ先】 一般社団法人鳥取県社会福祉士事務局

〒689-0201 鳥取市伏野 1729-5 鳥取県立福祉人材研修センター内

電話 0857-30-6308 FAX 0857-30-6309



一般社団法人

鳥取県社会福祉士会

Tottori Association of Certified Social Workers

□ 6月26日以降 受講決定通知・事前課題 発送予定



事前課題 …… 受講が決定しましたら、以下2点について事前に取り組んでください。

1. レポート作成と提出

課題のねらい：社会福祉士となり、専門職としての実践のあり方や研修を受ける意義を知る

テーマ	内 容
① 「社会福祉士の役割を考える」 (1, 200字程度)	「生涯研修手帳」を読み、生涯研修制度の概略について理解する。その上で、社会福祉士としての専門性について考えをまとめ、生涯研修制度を通じて、どのように研鑽を進めるかをまとめる。また、「社会福祉士の倫理綱領・行動規範」を声に出して一度読み、それを踏まえて、自身が社会福祉士として大切にしたいことについてまとめる。
②社会福祉士としての専門性について考える」 (800字程度)	

2. e-ラーニングでの事前学習（視聴と受講証明書の提出）

事前課題①②およびe-ラーニングの視聴が集合研修1の受講要件となります。各自、集合研修1の受講前に、『生涯研修制度独自科目』のe-ラーニングを受講しGoogle classroomにて、受講証明書をご提出ください。(Google classroomの使い方については、7月13日(土)10時～説明会を開催します)

【e-ラーニング 受講科目】

- ①「日本社会福祉士会のあゆみ」 ②「日本社会福祉士会の組織」 ③「生涯研修制度」

【e-ラーニング受講までの手順】

1. 日本社会福祉士会ホームページへアクセス (<https://www.jacsw.or.jp>)
 2. ページ右側(オレンジ色)の「e-ラーニング講座」リンクをクリック。
 3. 表示されたページの「視聴を希望する方はこちら」をクリックし、ユーザーIDとパスワードを入力してログインする。
 4. 表示されたページの左側にある「講座一覧」→「基礎研修1 関連講義」より視聴する。
- ※会員外の方 e-ラーニングの視聴方法については、決定通知でお知らせします。

提出締切：7月21日(日)

■提出方法：Google classroomでの提出をお願いします。

(Google classroomがうまく使えない方については、個別に事務局と相談の上ご提出ください。)

Google classroom (グーグル クラズルーム) 説明会

2024年7月13日(土) 10:00～ 1時間程度 “ZOOM” を活用したオンライン説明会

基礎研修では、「Google classroom」というアプリを用いて受講管理・課題提出の管理を行います。アプリの使い方について説明会を行いますのでぜひご参加ください。

(当日どうしても都合のつかない方はお知らせください)

集合研修1 7月27日(土) 【集合形式による講義・演習】

会場：倉吉体育文化会館 小研修室2

※事前課題1、2の提出がない場合は受講できません。

時間	内容
9:00	開場・体調確認・受付開始
9:20	研修オリエンテーション
9:30	講義 「都道府県社会福祉士会の組織」
10:00	演習 「社会福祉士の専門性について考える」
12:00	中間課題に関するオリエンテーション
12:10	終了

先輩社会福祉士へのインタビュー 9月7日(土) “ZOOMを活用したオンライン対談”

各分野で活躍している先輩社会福祉士からオンラインでお話を伺います。この対談の内容を踏まえて、中間課題に取り組んでください。

※このオンライン対談は、中間課題②『所属組織以外のソーシャルワーク実践を学ぶ』のためのものです。中間課題①『所属組織のソーシャルワーク実践を学ぶ』については、所属組織の社会福祉士にインタビューをお願いしてください。

※現在所属がない、所属組織に社会福祉士がないなどで、中間課題①に取り組めない方は、後日、このオンライン対談をレコーディングしたデータを事務局より提供いたしますので、それを聞きながら課題に取り組んでください。

当日のオンライン対談のスケジュールや、どの分野の先輩社会福祉士のお話を伺いたいかの希望調査票については後日お届けする予定です。

中間課題・・・つぎの集合研修までに取り組んでください。

1. レポート作成と提出

テーマ	ねらい・内容
① 「社会福祉士に共通する専門性の理解」(1200文字程度)	(ねらい) 社会福祉士の共通基盤について理解し、どの分野や立場においても必要な専門職の力量について理解する。 (レポート内容) 「基礎研修テキスト(上巻)」を読み、なぜ社会福祉士にとって共通基盤が必要なのか、自身の日頃の実践の振り返りをまとめる。
② 「所属組織のソーシャルワーク実践について学ぶ」(1200文字程度)	(ねらい) 自らの現状と課題および所属組織における現状と課題について学び、今後の方向性を考察する。 (インタビュー・レポート内容) 所属組織におけるソーシャルワーカーとしての社会福祉士の役割を

	職場で活躍している先輩社会福祉士から話を聞いて現状を踏まえ考察する。そのうえで、自らの現状と課題および組織における現状と課題についてまとめる。※現在所属がないなどの理由で、所属先で話が聞けない場合は、 事前課題③を3ヶ所 にして提出してください。
③ 「所属組織以外のソーシャルワーク実践について学ぶ」 (1200文字程度を2ヶ所)	(ねらい) 所属組織とは異なる領域におけるソーシャルワーク実践の現状と課題について学ぶ。 (インタビュー・レポート内容) 他領域におけるソーシャルワーカーとしての社会福祉士の役割を、所属組織以外の施設や事業所で活躍している先輩社会福祉士から話を聞き、所属組織以外の社会福祉士が抱えるソーシャルワーカーとしての現状と課題について考察しまとめる。
④ 「倫理綱領・行動規範の理解」 (1200文字程度を2項目)	(ねらい) 倫理綱領と行動規範のつながり、社会福祉士が行動規範を持つ意味を知り実践に役立てる。 (レポート内容) 自身の日頃の実践を振り返り、「社会福祉士行動規範」と照らし合わせ、 2つの項目を取り上げ 、自身の実践を考察する。

2. e-ラーニングでの事前学習（視聴と受講証明書の提出）

中間課題①～④および e-ラーニングの視聴が集合研修2の受講要件となります。各自、集合研修2の受講前に、『ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ』および『権利擁護・法学系科目Ⅰ』の e-ラーニングを受講し、Google classroom にて受講証明書をご提出ください。

【e-ラーニング 受講科目】

- ①「社会福祉士に共通する専門性の理解」 ②「倫理綱領・行動規範の理解」

中間提出締切：11月10日（日）

■Google classroom にて、当日の23：59までにデータを提出

（Google classroom がうまく使えない方については、個別に事務局と相談の上ご提出ください。）

集合研修2 11月23日（土） 【集合形式による講義・演習】

会場：倉吉体育文化会館 小研修室2

※中間課題1、2の提出がない場合は受講できません。

時間	内容
13：30	開場・受付開始
14：00	演習 「社会福祉士の倫理綱領の実践適用」
17：00	基礎研修Ⅱに関するオリエンテーション
17：10	終了 ※閉会后、基礎研修Ⅰ～Ⅲの受講者・運営スタッフでの懇親会を企画予定です

【その他】

新型コロナウイルス感染症の、通常の医療提供体制への移行に伴い、集合形式での講義・演習の開催となりますが、引き続き感染症の蔓延を防止しながら、安心して受講いただけるよう、基本的感染対策の励行（体調確認・換気・消毒・マスクの着用等）にご協力ください。

なお、『ハイフレックス方式での研修運営（集合形式とオンラインの同時併用）』の予定はありませんので、予めご了承ください。

【本研修に参加するにあたりご準備いただきたい事項】

～本研修では、一部、e-ラーニングや Zoom など、オンライン環境を活用します。以下ご確認ください～

- ①Wi-Fi 環境（最低条件）又は安定したインターネット回線をご準備ください。
- ②画面上に教材提示を行う場合もあるため、カメラ、マイク機能の付いたパソコン（最低でも 10 インチ以上の画面）をご準備ください。スマートフォン・タブレットを使用する場合はご遠慮ください。
- ③受講時および研修資料に関して、研修実施時の写真撮影、録画、録音、またはそれに準ずる行為を禁止としております。
- ④本研修では、ビデオ会議システム「Zoom ミーティング」を使用しますので、事前に「Zoom」アプリを使用予定の機器にインストール／ダウンロードしてください。インストール／ダウンロードは無料でできます。なお、研修に参加するだけであれば Zoom アカウントの取得（サインアップ）は不要です。
- ⑤研修参加にかかるデータ通信料については、受講者各自のご負担となります。
- ⑥集合研修の受講要件として、日本社会福祉士会の e-ラーニング講座から受講科目（5 科目）の視聴が必要となります。e-ラーニング講座は、受講者がいつでも視聴することができます。e-ラーニング講座は有料視聴（1 科目 2,000 円）となります。ただし、本会では負担金を納入しており、本会会員は無料で視聴することができます。非会員は、有料視聴となります。視聴にあたっては、日本社会福祉士会生涯研修制度管理システムのユーザーID とパスワードを取得のうえ視聴してください。
- ⑦Google クラウドルーム説明会並びに先輩社会福祉士へのインタビューは、Zoom を活用したオンライン研修となります。研修事務局より事前に Zoom の ID ・パスコード並びに研修資料が受講者あてにメールにて送信されます。当日は、Zoom の ID ・パスコード、氏名を入力して研修に参加いただきます。